

【2015 年度 RFLJ プロジェクト未来 助成研究者の横顔 19 原田 浩先生】

第 19 弾は「基礎研究・臨床研究」（I 分野）よりご紹介致します。

- ◆京都大学大学院医学系研究科 放射線腫瘍学／画像応用治療学
- ◆研究テーマ「UCL1-HIF-1 依存的ながんの遠隔転移を抑制する治療法の開発」
- ◆助成金額 100 万円

1. 研究者になろうとしたきっかけ

私が高校生だった 1980 年代、がんに関わる遺伝子が相次いで発見され、新聞やテレビで「遠くない未来に人類ががんを克服できる」と報道されていました。これに刺激を受けて、がん研究を志すようになりました。

2. 助成研究の内容紹介

これまでの研究で私達は、がんの転移に関わる遺伝子を突き止めました。その遺伝子を標的として転移を起らなくする薬を開発することを目指します。

3. 2 の将来に繋がる結果予想

私どもの研究を進展させて、「がんの転移を克服した社会の実現」に繋がりたいと思います。

4. 全国の RFLJ 関係者に一言

私どものがん研究をサポートして下さい、ありがとうございます。
力を合わせてがんを克服する社会を目指しましょう。